2019. 8.12

食品衛生レビュー№.113　　お粗末なロッテの対応　高く付く後始末

今回の食品衛生法改正で食品営業施設ではＨＡＣＣＰが義務づけられる。大手企業の多くはＦＳＳＣ22000などの認証を受けて対応しているので、原材料の仕入れ先に関して問題が残っているかも知れないが、自社の製造現場では新たな対応は必要ないと考える。しかし、大手菓子製造であるロッテで、余りにもお粗末な事例が発生した。他の大手菓子製造でも発生する可能性があるので、自主回収の概要と、疑問などを私なりに述べます。

**概要**

**８月７日のロッテ社告（ホームページから）**

チョコレート菓子２商品に関して、原材料に乳成分は含まれていないが、乳成分を含む製品と同ラインで製造している。弊社で自主検査を行ったところ『乳成分』が弊社基準値を超えて検出された。乳アレルギーをお持ちの方は当該商品をお召し上がりにならないようにお願いいします。当該商品を自主的に回収することとした。

●ポリフェノールショコラ＜カカオ70％＞　　賞味期限　2019.06～2020.06

●乳酸菌ショコラ　カカオ70　　賞味期限　2019.07～2020.06

（製造回数は不明であるが、月１回あるいは週１回製造ならば12回以上50回程度製造したことになる。そのうちの各１回（１ロット）に乳成分が混入していたものと推定する。全ロット回収対象としたのは、販売店においてロット確認を依頼するのが無理と考えたものと推定します。）

新聞報道　各紙の共通内容

・ロッテチョコ　2種類約40万個自主回収。

・昨年11月以降、顧客からの健康被害の連絡が７件あった。

・今年4月に、定期的な自主検査で乳成分が基準値を超えて検出された。

・ロッテは「社内連絡に不備があり、大変申し訳ない」としている。

ロッテ社内対応の疑問等

・日本を代表する菓子（チョコ）メーカーなのに、全ロットのアレルギー検査をしていないのか。

・昨年11月に顧客からの連絡があった際に、アレルギー検査をしなかったのか。

・４月の定期検査で乳成分が基準値を超えて検出されたのに、なぜ、自主回収が8月7日まで遅れたのか。

・最終の賞味期限が2020.06となっているので、今年7月は製造していないものと推定する。

株式会社ロッテへ

日本を代表する菓子（チョコ）メーカーなので、あえて企業名を出した。昨年11月以降の経過に関して大変お粗末で、広報責任者が記者会見での内容と考えるが、「社内連絡に不備があり、大変申し訳ない」ではすまされない。人命にかかる大きな事故が発生したら取り返しが付かない。

社告では「お手元に当該商品がございましたら、大変お手数ですが下記フリーダイヤルへご連絡下さいますようお願い申し上げます。（インターネットでも受け付けております）後日、当該商品を引き取りにお伺いし、あらためて商品代金相当のQUOカードをお送りさせていただきます。」としており、回収の人件費は莫大な額になると推定する。少しでもアレルギー物質混入の可能性がある場合、検査した方が安くすむと思う。

他の食品関連企業において、この事例を社内で共有して、同様な事故が起こらないように十分に注意していただきたい。（笈川　和男）